

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

第579回定期演奏会

The 579th Subscription Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra

ベルリオーズ:序曲「ローマの謝肉祭」op.9
プーランク:バレエ組曲「牝鹿(めじか)」
ベルリオーズ:交響曲「イタリアのハロルド」op.16

Berlioz: "Le carnaval romain" overture op.9

Poulenc: "Les biches" ballet suite

Berlioz: "Harold en Italie" symphonie op.16

広上淳一VS川本嘉子
時を超えて出会う
ベルリオーズ&プーランク
イタリアのハロルド

指揮 広上 淳一 (常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)
Conductor: Junichi HIROKAMI (Chief Conductor & Music Advisor)

ヴィオラ 川本 嘉子
Viola: Yoshiko KAWAMOTO

2014
5/24(土)

京都コンサートホール
Saturday, May 24, 2014 / 2:30PM
Kyoto Concert Hall

午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後2時10分ごろから)は
指揮者による「プレトーク」、終演後は
「レセプション」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて、
「レセプション」はホール・ロビーにて
開催します。

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 学生券 & 後半券 S ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000

※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/2014年5月16日までに京響075-711-3110へお申し込みください)

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。

京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

プレイガイド (電話予約)

京都コンサートホール… (075)711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
チケットぴあ… (0570)02-9999 Pコード216-511
ローソンチケット… (0570)000-407 Lコード57260

お問い合わせ

京都市交響楽団… (075)711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール… (075)711-3231
<http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛: ROHM株式会社

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団

第579回定期演奏会

The 579th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

就任三期目を迎えるマエストロ広上が振るのは二人のフランス人作品。明るく色彩感に溢れた「ローマの謝肉祭」はベルリオーズそのもの、機知とユーモアを兼ね備えたプーランクの「牝鹿」は近代パリの香りたっぷり。広上が絶大な信頼を置き、今や誰もが認める日本の代表的ヴィオリストとなった川本嘉子のイタリアのハロルドも圧巻です。



Photo : Greg Sailor

指揮 ▶ 広上 淳一

(常任指揮者兼
ミュージック・アドバイザー)

Conductor : Junichi HIROKAMI (Chief Conductor & Music Advisor)

東京生まれ。東京音大指揮科に学ぶ。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放送、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィルハーモニー管、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。1991～95年にはノールショピング交響楽団、1998～2000年にリンブルク交響楽団の各首席指揮者を、1997～2001年ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、1991～2000年には日本フィルハーモニー交響楽団の正指揮者を歴任している。近年では、ヴァンクーヴァー響、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー響、ボルティモア響、シンシナティ響、カルガリー・フィルハーモニック、スタヴァンゲル響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ポーランド放送、スロヴェニア・フィルハーモニー管、サン・パウロ響等へ客演。2006～08年には米国コロンバス交響楽団音楽監督を務め、ヨーヨー・マ、ミドリをはじめ素晴らしいソリストたちとの数々の名演とともに Denon レーベルにはチャイコフスキーの録音を残し、その実力を内外に知らしめた。2007年夏にはサイトウ・キネン・フェスティバル松本に招聘され、ハイドンとラフマニノフ、2008年5月には水戸室内管弦楽団の指揮台に立ち、モーツァルト、ベートーヴェンほかのプログラムとともに絶賛を博した。オペラ指揮の分野でも1989、90年のシドニー歌劇場におけるヴェルディの《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのをはじめ、最近では、新国立劇場《椿姫》、日生劇場《フィガロの結婚》が記憶に新しい。また、多忙な指揮活動と並行して、母校東京音楽大学教授としても後進の育成に情熱を注いでいる。京都市立芸術大学客員教授。2013年1月「第32回藤堂音楽賞」受賞。2008年4月から京都市交響楽団第12代常任指揮者、2014年4月からは第12代常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに就任。



ヴィオラ ▶ 川本 嘉子

Viola : Yoshiko KAWAMOTO

1992年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門で最高位(1位なしの2位)。96年村松賞受賞。97年第7回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞受賞。東京都交響楽団首席奏者を経て、現在ではソリスト・室内楽奏者として最も活躍しているヴィオラ奏者の1人。京都アルティ弦楽四重奏団、AOIレジデンス・カルテットのメンバー。3歳より才能教育研究会にてヴァイオリンを始める。桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学に入学。これまでに、ヴァイオリンを江藤俊哉、鈴木愛子、室内楽を末吉保雄、原田幸一郎の各氏に師事。在学中より演奏活動を開始。89年、イグレック・カルテットで第6回東京国際コンクール室内楽部門優勝。89年、90年にはタンブルウッド音楽祭に招待を受けて参加。Grace B. Jackson賞を受賞。91年東京都交響楽団への入団をきっかけにヴィオラに転向。99年より2002年退団まで首席奏者を務める。アメリカのマールボロ音楽祭、スイスのダボス音楽祭、東京の夏音楽祭、霧島音楽祭などに参加。サイトウキネンオーケストラ、小澤音楽塾、水戸室内管弦楽団、アルゲリッチ音楽祭等にも定期的に参加しアルゲリッチやユーリ・バシュメットなど世界一流のソリスト達と共演し絶賛を博している。ソリストとしても高い評価を得ており、95年11月「新日鉄コンサート」、第59回「プロミシング・アーティストシリーズ」でのリサイタル、97年7月から一年間カザルスホールで行なったりサイタル・シリーズ「HASEKO CLASSIC SPECIAL」/川本嘉子ザ・ヴィオリスト」はいずれも好評を博した。これまでにガリー・ベルティニ、ジャン・フルネ、ペーター・マークなどの著名な指揮者と共演している。指揮者/ピアニスト、チョン・ミョンフンの提唱する「セプンスターズ・ガラ・コンサート」にも参加し、2000年日本・韓国公演を行なう。03年7月にも再び共演し、「臨機応変、他のパートに寄り添いつつ、しっかり支えたヴィオラの川本は達人」(朝日新聞・白石美雪氏評)との評価を得た。CD録音はチェンバロの中野振一郎との「ヴィオラ・バロック・ミュージック」(マイスター・ミュージックMM-1028)「J.S.バッハ:ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ」(マイスター・ミュージックMM-1075)がリリースされている。

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団(京響)は、日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。最近では、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任、2014年4月からは指揮者体制を一新し、常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。録音では、広上淳一指揮「名曲ライブシリーズ」CD第1弾を2010年11月、第2弾を2012年2月に発売し、2013年9月には第3弾を発売。2016年の創立60周年という節目に向けて、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。



2014 3/14金から発売!

❖ 次回予告 ❖

2014 4/25金から発売!

第580回定期演奏会

イギリスの名匠が迫る
エルガーの謎・エニグマ変奏曲

日時: 2014年6月20日金 午後7時開演
会場: 京都コンサートホール
指揮: ジェームズ・ジャッド
独奏: クリストフ・パラティ (ヴァイオリン)
曲目: モーツァルト: 交響曲第31番二長調「パリ」K.297(300a)
パガニーニ: ヴァイオリン協奏曲第1番二長調op.6
エルガー: 変奏曲「謎(エニグマ)」op.36



第581回定期演奏会

日本とハンガリー、民謡の饗宴
パケッティのモーツァルト

日時: 2014年7月18日金 午後7時開演
会場: 京都コンサートホール
指揮: 外山 雄三
独奏: アンドレア・パケッティ (ピアノ)、斉藤 浩 (ツインパロン)
曲目: 小山清茂: 管弦楽のための「木挽歌」
モーツァルト: ピアノ協奏曲第17番ト長調K.453
コダーイ: マロシェーク舞曲
コダーイ: 組曲「ハーリ・ヤーノシュ」



入場料 S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)